

イカは“入っていない”のに、濃厚なイカの味わいがクセになる 3/1 「イカ味のさといも“イカさと”」新発売

おかずやおつまみに便利な袋入り惣菜シリーズの新商品。同シリーズ“じゃがバター”もさらにおいしくリニューアル



蒸し豆・佃煮・煮豆のマルヤナギブランドを展開する株式会社マルヤナギ小倉屋（神戸市東灘区 代表取締役社長：柳本勇治）は、袋入り惣菜「ひとくちサイズのおかず」シリーズの新商品として、「イカ味のさといも“イカさと”」を2024年3月1日（金）より順次全国のスーパー・小売店で販売いたします。また、同シリーズの「じゃがバター」についても、「バター味のじゃがいも“じゃがバター”」としてパッケージ、処方のリニューアルを行い、さらにおかずやおつまみに使いやすい袋入り惣菜としてシリーズの強化を行ってまいります。

目指したのは、“イカと里芋の煮物”の「あの味」がするさといも

濃厚なイカの味が里芋にしみた「イカと里芋の煮物」。旨味がたっぷりでもっちりとした食感の“あの”里芋をいつでも食べられるようにしたいと、この商品は生まれました。味付けにはイカペーストを使用し、もっちりとした食感の里芋を選んで使用することで、“イカは入っていない”のに「濃厚なイカの味が染み込んだ」里芋に仕上がっています。クセになる味付けで、おかずのもう1品としてはもちろん、お酒のお供にも使っていただきやすい商品です。温めるとイカの香りが広がり、さらにおいしくお召し上がりいただけます。

事前にマルヤナギが行ったモニター調査では、95%が「味が良い」と評価し、食シーンとしては夕食のおかずやお弁当に続き「お酒と一緒に」食べるが選ばれました。（データ：マルヤナギ調べ n=46）



シリーズで人気上昇中“じゃがバター”も「バター味のじゃがいも“じゃがバター”」としてリニューアル



同シリーズである袋入り惣菜「ひとくちサイズのおかず」シリーズで、おかずタイプとしてご好評をいただいている“じゃがバター”についても、この度「バター味のじゃがいも“じゃがバター”」としてリニューアル。北海道産のじゃがいもとバターを使用し、処方調整でさらにじゃがいものホクホク感と甘みを活かした、素朴ながらやみつきになる味わいになりました。袋入りのお惣菜ですので、常温でストックしておくことができ、使いたいときにサッと開封してそのまま食卓に並べることができます。「イカさ」と「じゃがバター」ともおかずやおつまみにぴったりの惣菜として、お客様の“あと1品あれば！”にお応えてまいります。

商品概要



●イカ味のさといも“イカさど”

内容量：95g
賞味期限：90日
標準小売価格：228円（税込 246円）



●バター味のじゃがいも“じゃがバター”

内容量：115g
賞味期限：90日
標準小売価格：228円（税込 246円）